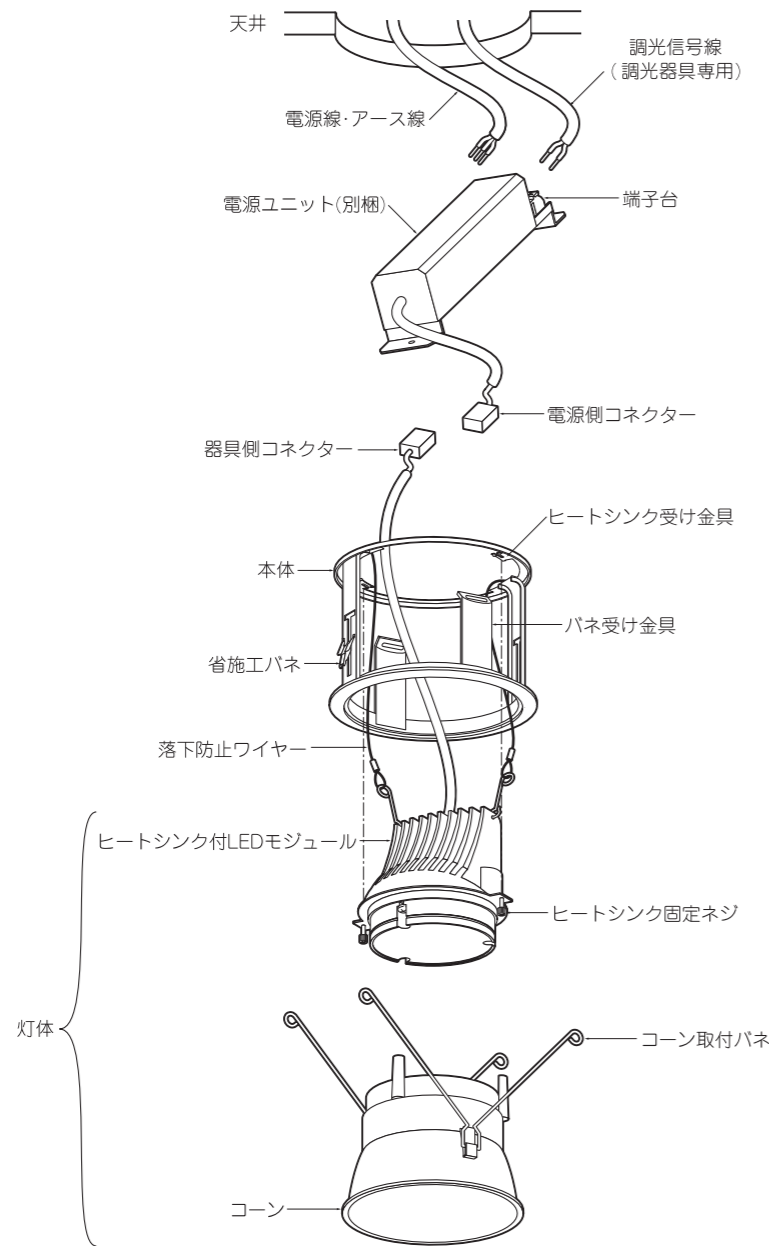


[型番] ERD2345S, ERD2346S, ERD2347S, ERD2348S, ERD2345S-P, ERD2346S-P, ERD2347S-P, ERD2348S-P

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

区分	型番		ランプ色	配光	近接照射限度
	非調光器具	調光器具			
Rs18	ERD2345S	ERD2345S-P	ナチュラルホワイトタイプ	広角	0.5m
	ERD2346S	ERD2346S-P	電球色タイプ(3000K)		
	ERD2347S	ERD2347S-P	ナチュラルホワイトタイプ	超広角	
	ERD2348S	ERD2348S-P	電球色タイプ(3000K)		

定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	319mA	31.4W
		200V	173mA	31.0W
		242V	155mA	31.1W

※専用電源を必ず使用してください。

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆適合LEDモジュール

区分	型番	ランプ色	配光	適合電源ユニット
Rs18	RM18T30W-80NHP1	電球色タイプ	広角	RX-141N (非調光電源)
	RM18T30F-80NHP1	(3000K)	超広角	
	RM18T40W-80NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	広角	RX-147N (調光電源)
	RM18T40F-80NHP1		超広角	

△ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆LED光源について

LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆調光器具について

調光した状態で、電源スイッチを入り切りした場合、一旦明るく光った後に調光状態や消灯状態に移行する場合があります。

◆適合信号制御器(別売)の接続台数

型番	定格電圧	接続台数	調光範囲
X-239W・X-239WA	AC100V	32台(50台)	10%~100% 連続調光
X-240W・X-240WA	AC200V	23台(50台)	
	AC242V	19台(50台)	

※()内は、信号供給のみの接続台数です。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

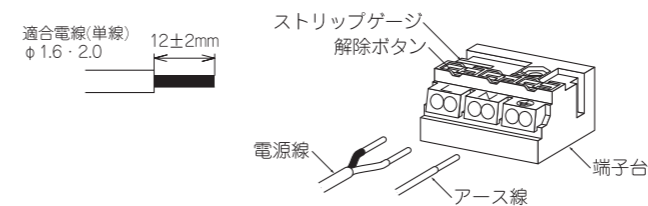
△ 感電の原因となります。

2. この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚3mm~25mm)

埋込穴寸法
φ150±1

△ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3. 電源線を端子台に接続してください。
 ●電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
 ●電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
 ●送り容量15A以下。
 ●D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。

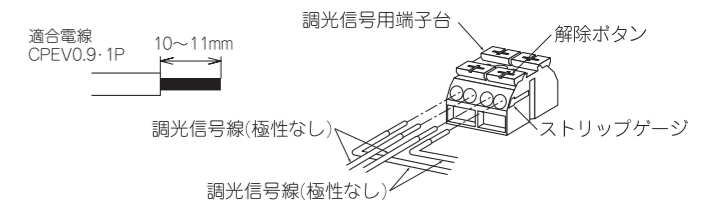


△ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線を電源ユニットの調光信号用端子台に接続してください。
 ●調光信号線はストリップゲージ長10~11mmにむいてください。
 ●解除ボタンを押したまま、調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。解除ボタンを元の位置に戻し、調光信号線が抜けなことを確認してください。
 ●使用する信号制御器の最大接続数以下で接続してください。



- 信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
- 信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などないように設置してください。

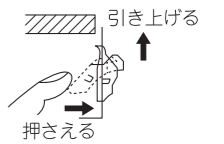
△ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因となります。

6. 左図のようにコーン取付パネをパネ受け金具から取りはずし、コーンを本体から引き抜いてください。

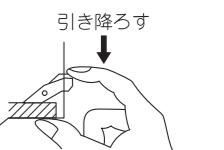
7. 本体を埋込穴に入れて、省施工パネで固定してください。

取付け方

① パネを本体側に押しつけて器具を天井開口部に引き上げてください。

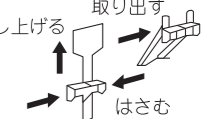


② 本体内部パネの平らな部分を引き降ろし天井面としっかりはさみ込んでください。



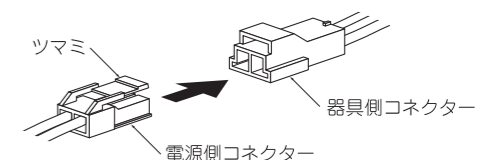
取外し方

③ 本体を天井から取外す場合は、パネ両側をはさみ押し上げパネ取付穴より取り出してください。



△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

8. 器具側コネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。



△ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

9. コーン取付パネをパネ受け金具に取付け、コーンを押し上げて確実に取付けてください。

△ 取付けに不備があると落下の原因となります。

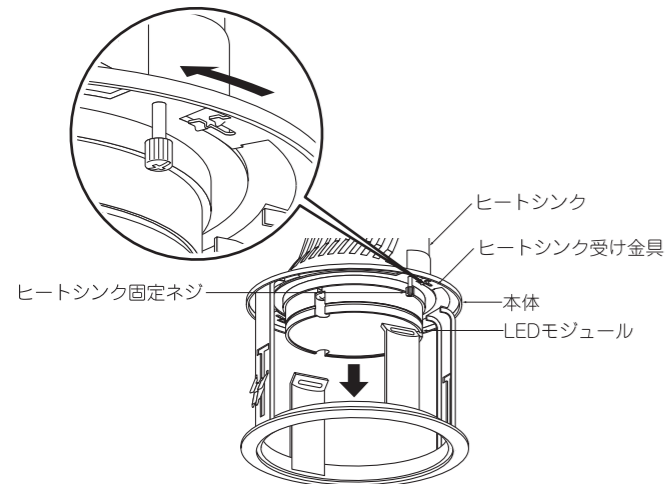
◆LEDモジュールの交換方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

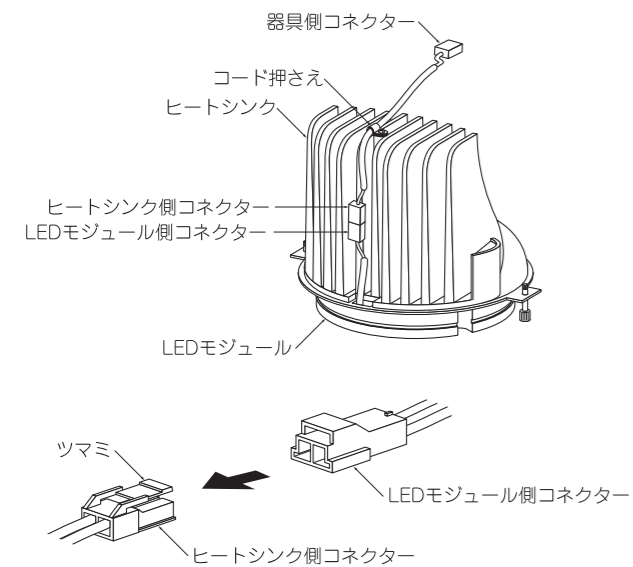
⚠ 感電の原因となります。

⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因になります。

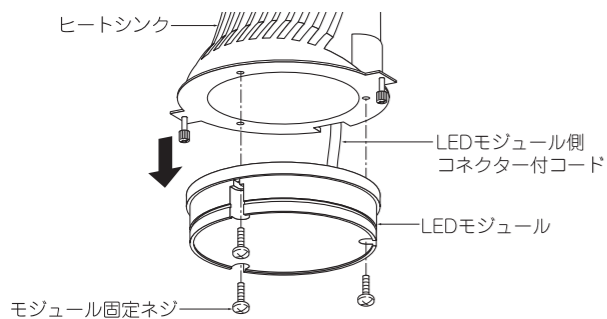
2. コーンを本体から少し引き下げ、コーン取付パネをパネ受け金具から取りはずし、コーンを本体から引き抜いてください。
3. ヒートシンク固定ネジ(2個)をゆるめ、ヒートシンク付LEDモジュールを左に回してヒートシンク受け金具から取りはずし、本体から引き抜いてください。



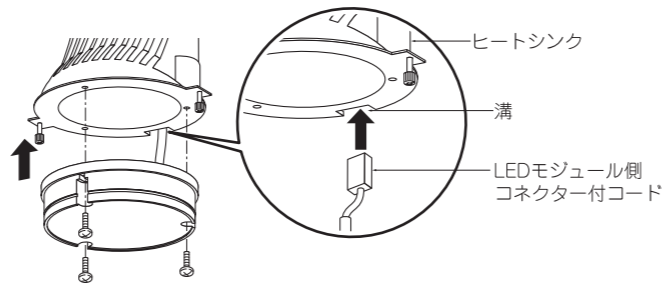
4. ツマミを押しながらヒートシンク側コネクタをLEDモジュール側コネクタから引き抜いてください。



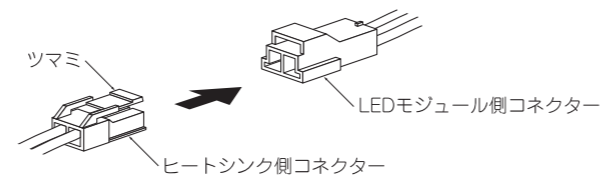
5. モジュール固定ネジ(3個)をゆるめて、LEDモジュールをヒートシンクから取りはずし、LEDモジュール側コネクタ付コードをヒートシンクから引き抜いてください。



6. 新しいLEDモジュールのLEDモジュール側コネクタ付コードをヒートシンクの溝に合わせてから、LEDモジュールをヒートシンクに合わせて、LEDモジュール固定ネジ(3個)を締め付けて固定してください。

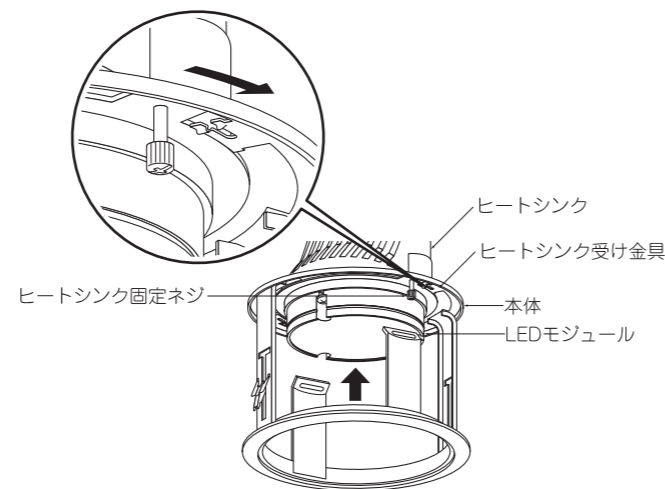


7. ヒートシンク側コネクタにLEDモジュール側コネクタを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

8. ヒートシンク付LEDモジュールを右に回し、ヒートシンク受け金具に合わせてからヒートシンク固定ネジ(2個)を締め付けて固定してください。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

9. 取付方法9を参照してコーンを本体に取付けてください。